

神高SSH通信

SSH 特別講義「パソコンって何！？40年の階段を1時間で駆け上がる」～6/29(金)・神戸高校 視聴覚教室にて～

参加生徒募集！！

●SSH 特別講義とは！？

SSH 特別講義は、SSH 事業の一環として大学や研究機関・企業等から講師を招いて行ないます。以前は総合理学科の生徒だけを対象にしていたのですが、SSH 事業の成果を学校全体に拡大させる目的で、普通科の生徒が参加できる放課後に実施するようにしています。昨年は、放射線・情報学・医療・待ち行列・生物学等の講義が実施されました。このように、講師は科学技術の幅広い分野から招きます。

SSH 特別講義の魅力は、単に専門的な興味深い話を聞くことができるだけではありません。講義を通じて見えてくる講師の先生の人柄や皆さんに発せられるメッセージが、皆さんに思わぬ発見をもたらすことがあるでしょう。高校生活や進路希望を深く考えるきっかけが特別講義から見つかるかもしれません。

下の写真は昨年5月19日(木)に一誠会館(井深ホール)で行われたSSH 特別会議の様です。

神戸大学教授の中川和道先生による、「高校生と読み解く放射線」と題された講義が行われ、

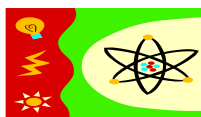
約70名の生徒が参加しました。



講師：中川 和道 教授

所属：神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 環境基礎論講座

神戸大学発達科学部 自然環境論コース



●第1回 SSH 特別講義

今年度の最初のSSH 特別講義は、高校生に対するボランティア活動に熱心で、コンピュータ技術を駆使したアイデアあふれる活動をされている森脇先生です。これからの国際社会の中で、夢を持って自分の能力を生かした仕事をしようとする、どんな生き方をすべきか。とても大事な観点を聴かせていただけそうです。

1時間余りの講義時間がきっと短く感じられるほど楽しくて、新しい発見と驚きの連続になる予感がします。ぜひ参加してみてもはいかがでしょうか。

☆講義内容と講師からのメッセージ☆

『講義内容』

「半導体」「IC」から始まって「ゲートIC」「メモリー」「CPU」とハードウェアを説明し、「機械語」からソフトに入って「ウィンドウズ」へ。1時間でパソコンの原理を理解することは難しいかもしれないが、単純な理論の積み重ねでしかないということ。そして、低い階段も一段ずつ根気良く登り続ければ驚くほど高いところへ上がれるという教訓が。

講師： 森脇 和泉

所属： 有限会社 優人メスコ代表取締役



『講師からのメッセージ』

古い話ですが、私の叔父は第二次大戦の最中にイ 52 号という潜水艦でドイツへ向かう途中に大西洋で撃沈されて亡くなりました。イ 52 号には 7 名の民間技術者が乗っており、その任務はドイツから多くの技術提供を受けることでした。明治の開国からずっと日本は、この様に欧米諸国から技術供与を受けて、それを基に発展してきたのです。

さて、皆さんはこの低迷を続ける今の日本経済も、円高さえ修正されれば再び技術大国として盛り返すことができると思いませんか。悲観的ですが、私にはそうは思えません。それは、「和」を尊ぶ日本の社会で、常識的ではない何かを生み出せる様な人が生きていくことは難しいと思えるからです。一見奇異に見える人を育て上げられる社会風土があつてこそ世界に受け入れられる商品を創れるのではないのでしょうか。

ところで特別講義ですが、講義なんてことを一度もやったことのない小企業のオヤジにうまく話ができるとは思えません。皆さんの身近にある電子機器のひとつの「中身」に少し興味を抱いて頂ければヨシとさせていただきます。

～ SSH 特別講義 「パソコンって何？ 40 年の階段を 1 時間で駆け上がる」 ～

●日時： 6 月 29 日（金） 15：40 ～ 16：40

●場所： 視聴覚教室

●対象： 全校生 *参加希望生徒は下記申込書に記入し、切り取って担任の先生（または総合理学部）に提出して

下さい。申込切は 6 月 27 日（水）放課後までとします。

..... 切り取り線

SSH 特別講義 「パソコンって何？ 40 年の階段を 1 時間で駆け上がる」 参加申込書

6/29（金）SSH 特別講義に参加します。

年 組 番 氏名
